

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



さいたま市立
白幡中学校



学校教育目標『主体的に学ぶ生徒 正しく判断できる生徒 心身を鍛える生徒』

持続可能な開発目標を白幡中学校でも考えています。17 目標 169 個のターゲットすべては難しいですが、私たちはSDGsに取り組んでいます。

今年度は、新時代の教育（学校）を見据え、「新型コロナ」や「地球環境」等、現代的な課題に目を向け、今、自分たちができることを真剣に考えました。



■所在地：さいたま市南区白幡 2-18-13 ■電話：048-861-3203
■FAX：048-836-1587 ■交通：埼京線・武蔵野線 武蔵浦和駅 徒歩 7 分

01 “新型コロナ×SDGs”～生きた教材を使って～

国・世代を越えた世界共通体験である“新型コロナウイルス”は生きた教材の代表的なものです。実社会に“生きて働く力”の育成が目指されていることから、現代社会に起こる生きた教材を積極的に活用しています。1 学期は全学年で新型コロナ×SDGs を題材に、地球規模的な視点だけにとどまらず、日本からの視点・歴史的な視点・実生活での体験的な視点など多面的・多角的な視点から捉え、今の私たちが生きる世界をSDGs というフィルターを通して、捉え直す活動を行いました。他にも、2030 年から見た 2020 年はどんな年か（バックカスティング）や家の中でできるSDGs（家の見取り図を書いて、17 の目標との関連を探す）学習も行いました。

3 年生の SDGs のテーマ調べ



02 “日常の中に感じるSDGs”～掲示物・施設をフル活用～

各学年のフロアにSDGsの17の目標を設置しています。裏側にはどんな問題があるか、どんな状況かが分かるようになっています。また、各学年でSDGsを通じて、学んだことを掲示しています。（1年生は“2 学期まで続けられる私の行動目標”）また、図書室ともコラボし、SDGsゾーンの設置・SDGsに関連する書籍には関連する目標のマークが付けられています。

職員室には、SDGsの目標に該当する場所（水道・エアコン・スイッチ）にポップを作成し、まずは大人から意識付けをスタートしました。今後は子どもと一緒に学校中に必要なSDGsポップづくりを考えています。

各学年のSDGsの掲示板



図書室とのコラボ



関連する目標のアイコンがついています。

03 “学びの持続可能を目指して”～3年間で地球市民に～

SDGsの目標達成は2030年とわずか10年しかありません。少しでも早く地球市民としての自覚と行動に繋げるために、SDGs軸に総合は3年間を見通したカリキュラムマネジメントをしました。義務教育のゴールとして、3年生ではSDGsをテーマに1人ひとりが『卒業論文』を作成します。これからを生きる子どもに生きて働く力の育成とICTの推進校であるメリットを生かし、1人1台タブレットを活用して、パワーポイントでの卒論発表会を予定しています。2年生では環境問題×SDGsで取り組みをスタートしていきます。1年生は、日常の“違和感”を取り上げて、多様な発表方法で、自分でテーマ・学習計画を立て、学びを調整しながら“私のSDGsプレゼン発表会”を行いました。

私のSDGsプレゼン会の様子

